

令和5年1月～2月実施 講座レポート

東口ガイドボランティア「宮城野さんぽみち」

公開&ガイド養成講座



●お問い合わせ（9：00～21：00）

TEL 022-299-5666

■休館日 月曜日・祝日の翌日・年末年始

花の岡創ろう育てよう学びの場

榴ヶ岡市民センター

指定管理者（仙台市教育委員会指定）

公益財団法人 仙台ひと・まち交流財団

近年急増しているガイド依頼に対応するため、榴ヶ岡市民センターと東口ガイドボランティア「宮城野さんぽみち」が共催でガイド養成講座を開催しました。全4回の講座を通して、専門的な知識やガイドするにあたって大切なことなどを学びました。

第1回 1/28(土) 13:30～15:00 駅東交流センター 参加者 23名

講話：「二十人町ジオラマのはなし」

講師：せんだいメディアテーク 白井 浩 氏

白井先生が榴岡小学校で教鞭をとっていた時代の二十人町の姿を映像を通して確認しながら、当時の街並み再現したジオラマを見学。移り変わりゆく二十人町に思いを馳せました。



第2回 2/4(土) 13:30～15:00 榴ヶ岡市民センター 参加者 21名

講話：仙台東エリアの区画整理 新寺地区・駅東第一・第二地区

講師：大成建設株式会社 相沢 清志 氏

相沢先生が駅東の区画整理に携わっていた際のエリアマップを確認しながら、都市整備の観点から見た東口の変遷を学びました。

第3回 2/11(土) 13:30～15:00 榴ヶ岡市民センター 参加者 17名

講話：「なんかしてる藤村と晩翠 知るはたのし」

講師：東口ガイドボランティア「宮城野さんぽみち」 平塚 美枝子 氏

ガイドの活動を通して会得した知識をもとに、仙台を代表する詩人島崎藤村と土井晩翠の共通点について、多くのエピソードを紹介しながら、ガイドボランティアならではの切り口で講話されました。



第4回 2/18(土) 13:30～15:00 榴ヶ岡市民センター 参加者 23名

講話：「榴ヶ岡の地政学」

講師：放送大学宮城学習センター 金森 安孝 氏

戦国時代における城下の作りとその時代の地図から紐解く榴ヶ岡の地理、榴ヶ岡のいわれ、断層や地震と都市計画についてなど、榴ヶ岡についてより深く学びました。

<参加者の声>

- ・ 定例まち歩きに昨年夏より参加しています。毎月楽しみにしていました。今年もよろしく願いいたします。
- ・ 年間予定など決まっているのでしょうか？前もって内容など告知していただけると予定が立てやすいかと思えます。